

花水木だより

第 109 号 令和 7 年 8 月

千 種 区 鯨 城 会 会 報

発行／花 水 木 鯨 城 会



＜ 花水木鯨城会の輪を広げよう ＞

お知らせはこちらから⇒



目 次

表紙		1
目次		2
巻頭言		3
地域長会議報告		4～5
地域会だより	今池	 5
	振甫/若水	 6
	城山/東星	 7
	千種台/千種	 8
新入会員紹介	福田会長より“新入会員の皆様へ”	 9
新入会員の言葉		9～12
地域会交歓ボッチャ大会		13
社会奉仕委員会から		14～15
お知らせ/編集後記		15
今後の行事/次号予告		16

表紙の言葉



【微笑ましいお地蔵様】

渡邊 孝子 (22期 生活A)

八事興正寺にお詣りした際、境内にとっても優しい微笑みのお地蔵様に会い一枚撮影させてもらいました。

帰りの電車は腰痛も忘れ（癒されて…）気持ちも明るくなりました。

巻頭言

花水木鯨城会に入って思うこと



総務委員長 多久田 修司 (37期 環境)

近頃のファミリーレストランでは、行くとテーブルにタブレット端末が置いてあり、四苦八苦しながら注文すると、やがて配膳係のロボットが楽しそうなメロディーを奏でながら料理を持ってくるところがあります。食べ終わっての支払いも機械があつて、その指示通りに会計を済ませると、「アリガトウゴザイマシタ！」と声掛けされて、とうとうお店の人と話すことなくお店を出ます。

携帯電話も今では当たり前ですが、私が子供のころアメリカの空想科学映画の中で驚きながら観たことをよく思い出します。縄文時代は1万年ほど同じような暮らしを繰り返していたと言うのに、ここ50年ほどの暮らしの変化は何なのでしょう。

とは言え、こうした変化を受け入れていくしかありません。引退して社会との関わりが少なくなってきた私に、花水木鯨城会は「変化」を取り入れる良い機会を与えてくれたと感じています。新しいスマホの操作方法や、健康・医療に関する情報など、会の皆さんから色々なことを教えてもらっています。

花水木鯨城会に入会して1年余りですが、無理をせず、興味のある活動に参加させていただいています。会の基本はボランティア活動にあるので会員の皆さんは前向きで善意にあふれた、優しい人たちばかりです。少しずつですが会員の方々の名前を覚えて、親しくお話が出来るようになりました。

食事会や音楽会に誘われたり、公園清掃や各種ボランティア活動に汗を流したり、ウォーキング同好会で一万歩コースに挑戦し、心地よい筋肉痛を楽しんだり、仲間がいなければ、こんなに充実した日々は送れていなかっただろうと思います。

さらに千種区を中学校区に分けた地域会の活動では先輩方から街の歴史の話や、近隣のお店の話題など、より身近な生活情報で盛り上がります。こうした人と人との交流により地域にネットワークが広がってゆくことで、より安心、安全に暮らせるような気がしています。

令和7年度 第1回地域長会議開催報告

地域委員会



令和7年6月26日（木）午後3時より千種区社会福祉協議会研修室にて、令和7年度第1回地域長会議が開かれました。地域長6名・地域幹事5名及び花水木鯨城会役員の計20名が出席されました。

初めに会長より、38期生を迎え地域会活動も更に充実し活発な交流ができていること、地域会活動にご尽力頂いている事に感謝の言葉があり、続いて各地域長より活動状況・課題等の報告がありました。

各地域会も主に花水木だより配布を兼ねてのランチ会、行事参加後のランチ会、女子会、2～3地域会合同での行事も工夫されて会員同士の交流を図っている様子が伝わりました。



ボランティア活動や各地域会の行事への取り組みの中で、各地域会も参加者の固定化や女性の参加への呼びかけ、宅配の再編成等々を考え、次へと繋げる人材や活動方法に苦慮されている様子も伝わってきました。



社会福祉協議会研修室での地域長会議の様子



コーヒーサロン、デイサービスボランティア活動の課題を含めての報告もあり、久しぶりに開催の日帰り旅行も楽しみな話題となりました。

会員同士の交流を通しての地域会作り、何より楽しい居場所となる花水木鯉城会にしていきたいものです。

終了予定時間を過ぎ、有益であり活発な意見交換ができたと思います。雨天により予定されていた花壇手入れ等は中止となり解散致しました。

地域会だより

今池地域会



地域長 福田 由美子 (28期 福祉)

今池地域会は、千種区の南西に位置し、千石・千種・内山学区へと連なる地域会です。本年度は、38期生2名を迎え会員26名(男性14名・女性12名)となりました。

花水木だより配布を兼ねてのランチ会を年に4回開催。

ランチ会では、会員同士の交流を深める為、毎回近況報告やお得意のお話のご披露、時には他地域の会員をお招きしてのアトラクションもお願いしています。



また、春は合同お花見会、8月の暑気払い、12月の合同クリスマス&忘年会を開催し、他の地域会との交流で幅広い活動ができる事に感謝をしています。顔の見える関係、又どこかで誰かが見てくれる・・・地域で支えあいながら気軽に声を掛け合い、繋がり深い地域会でありたいと思っています。

振甫地域会



地域長 大村 悦郎(30 期 生活 A)

最近、行政サービスも“ライン”や“QRコード”による手続きや案内が増え、多くの場合、延々と画面をタッチして目的を達成しなければなりません。現在のところ非対応の住民へのサービスがわずかに継続されているものの、次回から情報ツールの利用を推奨されます。民間事業者では、“取説”などのネット化は勿論、メールやネットによる問合せが中心で、辛抱強く画面タッチを続けなければなりません。直接応答は極力避けているように思えます。

新しいレストランでは、テーブルの“タブレット”か“QRコード”で注文します。自ら、人数、メイン料理の選択から、サイドメニュー、盛りの大小、ドレッシング、デザート・飲物の選択に時間をかけてタッチします。係員との会話は精算時のみです。

情報技術を使いこなす知識の格差を“デジタル・デバイド”と言うそうです。電車内で現役世代がスマホにかじりつくのは情報ツールとしてのスキルアップになるのでしょうか。せめて彼らより時間の持てる高齢世代は、ひたすら根気よく情報ツールに挑戦しつつも、互いの楽しい語らいの時間も失わないようにしましょうね。

若水地域会



地域長 山本 一(23 期 生活 A)

若水地域会の会員は、昨年度 1 名退会があったものの 1 名新会員を迎え、昨年度同様の 39 名【高見学区(30 名)、春岡学区(9 名)】のスタートです。期別では 16 期～38 期まで広範囲で、男女構成割合は【男性 21 名(54%)、女性 18 名(46%)】とほぼ半数となっています。当地域には、市民憩いの場としてユリの名所で知られる「千種公園」、その近くには「すいどうみち緑道」等もあり、自然環境が豊かです。年間行事としてランチ会 4 回、公園清掃、社会見学(振甫地域会との合同行事)、春のお花見(今池地域会、振甫地域会との合同行事)、忘年会(今池地域会、振甫地域会との合同行事)、紅葉散策等を実施しています。ランチ会では、食後にマジック、ハーモニカとウクレレの伴奏に合わせて歌ったりして楽しくやっています。今年度から宅配担当者については、5 ブロックのうち 4 ブロックが交替し、このうち 3 ブロックは 37 期生が担当します。

ランチ会、行事等参加者がやや固定化しているので会員の皆様が声を掛け合って気軽に多くの方に参加していただき、地域会活動を活性化し、楽しい地域会を目指したいと思います。

千種公園→



城山地域会

地域長 木村 達哉 (31 期 地域 A)



本年度当地域会は会員 36 名と特別会員 1 名でスタートです。その中で異色の活動をしている 2 名をご紹介します。最初は S さんです。

『食』というものは身体のみならず人生を充足させる。その機会が有限であることを実感する今、単なる『食事』はしない。料理自体はもとより、「何時・何処で・誰と食べるかを考えて食事をする」という主張で、同感の仲間と定期的に“人生を充足する”食事会を開催しています。もう一人は Y さんです。「文化と芸術を楽しむこと無しに、豊かな人生は無い」という考えのもと、ご自宅をステージ付きの展示スペースに改築して芸術家、文化人をゲストに招き、賛同する仲間と共に定期的にアカデミックな交流を楽しんでおられます。

ボランティア活動とは、私たちがこれまで蓄積してきた体力・知力・経済力など様々なエネルギーの余剰部分を、それを必要としている人や場に提供する活動です。長くその活動を続けるためには、提供するばかりでなく、時には自分自身へのエネルギーチャージが必要です。

ご紹介した 2 つの活動は、私のそして城山地域会の大切なエネルギー源です。

(城山地域会幹事代筆)

東星地域会

地域長 木下 幸紀 (25 期 地域)



東星地域会の今年度の新入会員は 6 名と、多くの方々に入会して頂きました。昨年が 3 名でしたので、この 2 年間で 9 名の新入会員を迎えています。2 年間で 9 名は他の地域会にうらやましがられると思いますが、来年は 0 かもしれません。「入り」については神様・仏様任せですが、「出」については東星地域会に所属することにより、ワクワク・ドキドキするような催事づくりによって、回避できるものと考えています。ワクワク・ドキドキのひとつとして、東星地域会としては初めての試みである「陶芸教室」

を 6 月 5 日に開催しました。企画者の Y さんをはじめとして 7 名の方々が参加しました。早めの昼食を済ませ、先生の指導の下、エプロン姿でろくろを回して、各自 2 つの作品を作り上げました。各自が指定した釉薬がけと焼成は先生にお願いし、1 ヶ月後頃に手元に来る予定になっています。今年度、東星地域会の 3 名の方が、社会奉仕委員長・行事委員長・広報委員長に就任して、福田会長をガッチリと支えています。このことを、東星地域長としてうれしさとともに誇りに思っています。

千種台地域会



地域長 西脇 弘善 (29期 地域B)

千種台地域会は「自由ヶ丘学区」と「富士見台学区」の二つを合わせた仲間たちのグループです。自由ヶ丘学区には男性5名、女性7名計12名、一方富士見台学区は男性11名、女性6名計17名が会員です。合計29名の会員の皆様で令和7年度を出発することになりました。昨年度の令和6年度も本年同様に、29名で出発しましたが、本年3月末迄に3名の会員が退会される事になり心配しておりましたが、新規に3名の会員を受け入れる事が出来まして、大変嬉しく感じていると同時に「ホット」しています。私も入会して早や10年目を迎えます。地域長の中でも、最ベテランになる事と思いますが、先輩諸氏が築いてこられました、千種台の鯨城会を増々発展させ、継続してゆく事が私の使命として頑張ります。会員の皆様のご協力、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

千種地域会

地域長 長谷川 源 (31期 福祉)



ある地域長の1週間

☆6月15日(日) 中川区八田まで1時間
15分かけて去年入門したハーモニカを習いに行く(鉄腕アトム・野に咲く花のように・牧場の朝等々)



☆6月16日(月) シルバー人材センターの
アルバイトで邸宅の外回りの清掃と草取りをする(6年程前の手術後に体力のバロメーターとして始めた)

☆6月17日(火) 東別院の朗読研究会の内輪の発表会で中島敦「山月記」を1人で朗読する

☆6月18日(水) 朝5時45分に近所の人と3人で平和公園の平和堂までラジオ体操に行く(平和堂まで往復5500歩程)

☆6月19日(木) 朝ラジオ体操に行く。11時頃鯨城学園31期福祉クラスのランチ会に出席

☆6月20日(金) 来週予定の清掃と草取りのアルバイトが今日に変更された(グロッキー)

☆6月21日(土) 朝ラジオ体操に行く。午後から小学校の体育館でボッチャの練習



新入会員（38 期）のご紹介



新入会員の皆様へ

会長 福田 由美子（28 期 福祉）

新入会の皆様を迎え、新たなお仲間が増えることによる喜びを感じています。人生の時間を縁のある気の合った他人と少しずつ共有することは、大きな幸せです。人生の大先輩方からのご指導等も、新しい感性の方々との出会いからも学ぶことは意義があり、とても素晴らしい事だと思っています。多様な視点から刺激を頂け、共に成長してゆけることに多大な期待をしています。

魅力ある花水木鯉城会を共に育ててゆきましょう。

田中 さちこ（陶芸 33 期）



31 期国際 A、33 期陶芸、そして今年、シルバーカレッジを卒業してさて何をしようかと思っていましたが、そうだ鯉城会に入り地域の皆さんの仲間になれたらと加入させて頂きました。

これからの鯉城会の活動を楽しみにしています。

川口 弓子（国際 A 37 期）



35 期で鯉城に入学し、空白のコロナの 2 年が過ぎ、37 期の私の学園生活が始まりました。国際 A とフォークソングクラブに入った時、第 2 の人生の扉が開いたように感じました。今迄出会った人たちとは違う人種、ちょっと大げさですが、人生経験や国際経験が豊富な友、母と同年代の友、その前向きな姿勢に感動。歌うことの楽しさも知りました。そして、家族の協力を得て、私のセカンドステージが色付いてきた気がします。

安間 雅夫（美術）



昭和 27 年生まれで、現在 73 歳です。静岡県袋井市出身です。

2011 年に病気で妻を亡くし、以来一人生活です。

先日長嶋さんが亡くなり、大ショックでした。

学園では美術を学びましたが、全くダメでした。

天文学が好きです。

石川 辰美（歴史と文化 A）



私は 3 才の時、千種区鹿子町に引越して来ました。当時家の近くには田圃があり、また猫ヶ洞池からつながる山崎川はまだトンネルではなく、小川の状態でした。小川ではアメリカザリガニをとり、田圃ではカエルを捕るという状態でした。中学 2 年のときのカエルの解剖ではこの田圃で捕ったカエルを使用しました。でも少し気持ちが悪かったのを覚えています。

石田 和義 (歴史と文化 A)



この春、花水木鯨城会の一員となり、同時に学園の郷土史クラブ OB 会の入会、合わせ脳梗塞・失語症リハビリのための団体に入り、日程の調整が大変？でもどれも大事。入会して先ず、公園の掃除ボランティア、コーヒーサロン、デイサービスの手伝いは、お年寄りとの会話など、楽しい時間が持てました。また、初めてのクッキングスクールは新鮮。今後が楽しみです。今後とも、宜しくお願い致します。

大久保 努 (歴史と文化 A)



ご先祖様方の来歴などを調べるうちに実家（東海市）の歴史に興味を持ちました。

▶信長は今川の村木砦の攻略を決行するにあたり、熱田湊より船で漕ぎ出さんとしたところ、大風が吹き出したが信長は強引に漕ぎ出させました。やっと接岸できる浜辺を見つけて上陸。そこは馬走瀬（まはせ）そこから陸路で村木砦へ。馬走瀬（東海市横須賀町）は木田城から 1.5Km ほど西の浜辺でした。木田城の城主「荒尾善次」の領地が東海市荒尾町。歴史に残る荒尾氏の故郷東海市荒尾、信長村木砦攻めの上陸点東海市馬走瀬・・・と続く鯨城学園での「歴史と文化」発表の一部です。

大藤 英司 (歴史と文化 A)



後期高齢者となり鯨城学園に入学し、健康で歩くという言葉につられて健康ウォーククラブに入部しました。ことあるごとに 我々高齢者には、教育と教養が大事だと、話していました。字面どおりではありません。今日行くところと今日用事があるということです。その意味では私にはうってつけのクラブ活動となっていました。私は 名古屋で生まれ育って七十有余年、行ったことのないところ、新発見の場所のなんと多いことかと驚いていました。名古屋は本当にいいところだと思っています。そしてもう一つの楽しみが解散場所にて、楽しくおしゃべりをしてのランチです。私、『亭主元気で留守がいい』の立場です。毎回参加していました。

片山 義則 (音楽 A)



昭和 40 年に広島県三原市から集団就職列車で名古屋に来て 60 年となります。電波工業高校を卒業し、無線技術関連会社で 58 年間の勤務を終え、先輩から鯨城学園を紹介され入学しました。専攻は音楽を選び色々なジャンルの音楽を経験し、クラブは歩いて知ろう会で楽しい思い出を作れ充実した 2 年間でした。趣味はカラオケ・読書・映画鑑賞等です。現在、グランドゴルフ同好会で楽しくやっています。どうぞ宜しくお願い致します。

久野 恵子 (陶芸)



38 期陶芸を卒業し、現在再入学しています。鯉城学園で花水木会を知り、地域に根付いた活動に参加できるいい機会と思い、入会させて頂きました。嫁いでから 40 数年、千種区の皆さんにはお世話になりました。今も子供達や孫たちも、地域の皆さんに見守られ、安心して生活しています。今度は花水木会を通じて少しでもお役に立てればと思っています。そして地域の皆さんと老後を楽しく過ごせたらと思っています。

佐野 由美 (歴史と文化 A)



学園では、歴史と文化を専攻し、社会研究クラブに参加して、市内の歴史的建造物、文化施設、生活に密着した諸施設などの見学等で、先人の偉大さを肌で実感しました。1 才頃から千種区に住まい、上野小学校、振甫中学校にて学びました。その後、苗字が変わりましたが、千種との「縁」は続き、今回、千種区に根付く、福祉協議会にお世話になることとなりました。ほぼ毎日歩く道は、千種の新しくも懐かしい風景で心に響きます。今後もこのまま千種区にて暮らしていけたらと思います。

仙田 正典 (歴史と文化 B)



花水木鯉城会入会後は同好会やボランティアに励みたいと思いましたが、鯉城会以外の付き合いや家族との時間、仕事と趣味時間（読書、音楽、ゴルフ）などで現実には思っていたほど活動できないなあと感じています。とは言え、時間の許す限り健康に気を付け無理をせず、長く鯉城会の活動を続けていけたらと思っておりますので、よろしくお願い致します。

寺倉 松男 (歴史と文化 A)



私は今年 92 才になります。38 期生で今年 3 月卒業しました。平成 8 年 6 月会社を寿満退職し、郷里名古屋に戻り間もなくこの地で再就職し 85 才まで 23 年間勤め、令和 2 年 3 月に退任しその年に鯉城学園に入りました。専攻は歴史と文化です。鯉城学園での楽しみは、様々な分野の先生方の講義が聞けることと、同年代の方々とのおつき合いができることです。又卒業後も OB 会に入れていただき、これも新しい楽しみが経験できます。

寺村 悦子 (国際 A)



鯉城学園では専攻は国際 A。クラブは国際文化研究。どちらも国際を選んだのは現在の世界情勢に対して余りにも無知であり又海外旅行に行く上での参考になればと思い選びました。趣味はアウトドアが好きで登山やキャンプを楽しんでおり今回も花水木会のウォーキングとカラオケに参加させて頂きこれからも皆さんと楽しく活動していけたらと思っています。宜しくお願い致します。

成瀬 智恵子 (健康と福祉 B)



私は鯉城学園に入りたい為 40 年間していた仕事を辞めました。入学してからは、文化祭、修学旅行 etc. 楽しい思い出がいっぱいです。今はシルバーカレッジに通い鯉城学園のサポーターもしています。趣味は落語を聴いたり、映画や絵画を観るのが好きです。色々な人との出会いが有り楽しい毎日を過ごしています。皆さまよろしくお願ひします。

藤川 繕市 (歴史と文化 A)



花水木鯉城会に入会し、総務の仕事を担当することになりました。学園生活でのクラスは「歴史と文化 A」、クラブは「歩いて知ろう会」に所属して、学んだことを生かしながら新しい皆様との出会いを大切にしていきたいと考えております。「同好会」、「ボランティア活動」を通して新たな知識を加え、日々を充実していけたらと思っています。体造りとして、太極拳、スポーツ吹矢を続けております。



(付記)

令和 7 年度に花水木鯉城会に入会いただいた方は 17 名です。
上記の方以外に 河合幸一様 (国際 B)
山本真里子様 (歴史と文化 B) の二名の方に入会していただいております。

花水木地域会交歓ボッチャ大会開催

行事委員長 藺田 享志(37期 国際B)

7月16日水曜日、朝4時に目が覚めた。今日は花水木で初めての「ボッチャ大会」7地域会から14チーム、運営委員会から2チーム、合計16チームが参加した。この日に備えて練習を重ねたチームもあれば今日が初めての初心者もいる。会場の吹上モビリティゲート中京は和気あいあいのメンバーで湧いていた。我々シニアはいつも元気だ。

まずは4コートに分かれての予選、総当たり戦で1位と2位、合計8チームが本戦に進んだ。本戦ともなると穏やかな雰囲気さがらりと変わって戦闘モードだ。1投1投に力がこもる。



開会式 福田会長挨拶



相手が投球しにくいように“ジャックボール”（的）の手前にブロックボールを置く選手、そのボールを力技で吹き飛ばす選手、コントロールよく自ボールを見事にジャックボールに寄せる選手、戦略・戦術を駆使して全員が本気で戦っている。結果は東星地域会のBチームが優勝、お見事でした。接戦の末、準優勝は若水地域会Aチーム、3位は運営委員会Aと千種台地域会Bチームでした。おめでとうございます。このボッチャという一見地味だが奥深く楽しい競技が益々盛んになる事を心から祈っています。

今日1日一生懸命頑張られた花水木の皆さん、本当にお疲れさまでした。



優勝は東星地域会Bチーム

社会奉仕委員会 から

社会奉仕委員

檜澤 一也 (31期 生活B)

毎年6月は清掃活動の報告がたくさん有ります。グリーンボランティアジャケットが、今を盛りのアジサイをバックに躍動する季節です。

- クリーンキャンペーン名古屋・2025 6月 7日(土) 見付学区 14名参加
- 鶴舞公園クリーンキャンペーン 6月 21日(土) 公園南西エリア 13名参加
- 新会員対象公園清掃研修会 6月 1日(日) 茶屋ヶ坂公園 新会員5名参加
6月 15日(日) 鹿子公園 新会員4名参加
- 社協花壇清掃 6月 26日(木) 雨天のため中止

公園清掃の新会員研修は、両公園愛護会の両会長が音頭取りとなって、鯉城会における公園清掃活動の意義、清掃エリア、用具ロッカーの管理法等を説明し、所属地域会の担当月には進んで清掃活動に参加してくれるよう依頼しました。新会員の皆様たくさん参加いただき、嬉しいです。よろしくお願いいたします。



茶屋ヶ坂公園での新人研修

■児童館で七夕飾り作り



7月5日(土) 千種児童館で低学年児童を対象に、七夕飾りを作るイベントが開催されました。当会から社会奉仕委員会メンバーを中心に、9名が参加しました。



余裕で指導をする講師たち。 易しい工作で良かったですね。

今回製作のお手伝いをした七夕飾りは、カラー折り紙と糊張りだけの単純な工作ですが、児童館のスタッフによれば、ネタ作りのために“寝ないでネットを検索した”とのことでした。6種類も企画するのはさぞかし大変だったことでしょう。努力のかいが有ってか、折りたたむだけで、スイカー切れを表現した飾りなどは秀逸なアイデアでした。

いつもの電子モノと違って、これくらいの工作なら指導にも余裕があり、6種類の七夕飾りをぶら下げた笹枝を、全ての子供たちにプレゼントすることができました。

■こんにちは！コーヒーサロンです

お馴染みのコーヒーサロン、今年度開催日程をご案内いたします。

世間の値上がりムードをよそに、ここでは美味しさそのまま、一杯 50 円で頑張っております。さらにお楽しみアトラクションが充実し、お客様に大好評です。古い歌、比較的新しい歌の大合唱と大笑いで、会場は盛り上がっております。

スタッフ側とは言えば、新会員が多数加入され、お客様のあらゆるリクエストに対応可能です。（と言ってもメニューはコーヒー（温/冷）、紅茶、白湯しか有りませんが）

開催日をご確認の上、50 円玉を握りしめて、皆様お揃いでご来場ください。

令和 7 年度開催日程です ⇒

花水木鯉城会

令和 7 年度版

令和 7 年 3 月作成

こんにちは！コーヒーサロンです

■開催日：下の表のとおり毎月 2 回
12:30～14:30 まで開いています

■会 場：千種区社会福祉協議会
(裏面地図をご覧ください)

■コーヒー 1 杯 50 円でご提供
毎回楽しいイベントを開催しています

日 時		アトラクション		
		ウクレレ & マジック	定期演奏会	不定期演奏会・他
令和7年				
4月	2日(水)	○	アコースティック演奏	
	14日(月)	○	サックス演奏	
5月	2日(金)	○	アコースティック演奏	
	22日(木)	○	—	ハーモニカ同好会演奏
6月	2日(月)	○	アコースティック演奏	
	19日(水)	○	サックス演奏	グー・チョキ・パー・マジックショー
7月	2日(水)	○	アコースティック演奏	オカリナ・トリオ演奏
	22日(火)	○	サックス演奏	
8月	4日(月)	○	アコースティック演奏	
	21日(木)	○	サックス演奏	
9月	9日(火)	○	—	ハーモニカ同好会演奏
	25日(水)	○	サックス演奏	グー・チョキ・パー・マジックショー
10月	1日(水)	○	アコースティック演奏	
	23日(木)	○	サックス演奏	
11月	6日(木)	○	アコースティック演奏	
	20日(木)	○	サックス演奏	グー・チョキ・パー・マジックショー
12月	5日(金)		クリスマス音楽会 ①	
	23日(火)		クリスマス音楽会 ②	
令和8年				
1月	7日(水)	○	アコースティック演奏	
	21日(水)	○	—	ハーモニカ同好会演奏
2月	5日(木)	○	アコースティック演奏	
	26日(水)	○	サックス演奏	グー・チョキ・パー・マジックショー
3月	4日(水)	○	—	ハーモニカ同好会演奏
	24日(火)	○	サックス演奏	

主催：花水木鯉城会コーヒーサロンサークル

協力：千種区社会福祉協議会

■ボランティア保険・ボランティアウェアについてのお知らせ

花水木鯉城会ではボランティア活動に参加される会員諸氏の安心・安全をバックアップするため、ささやかながら保険加入費用を予算化しております。今年度は前年度の活動実績を勘案の上、83 名の保険費用を支出いたしました。（5 月末現在）

新会員(38 期)の皆様については、4 月以降の活動状況を見ながら社会奉仕委員会で加入の可否を判断しておりますが、大事なのは活動に対する本人の意思です。ご自身のボランティア活動のため加入が必要と思われる方は、遠慮なく所屬地域長まで申し出てください。（連絡を受けた地域長は、恐れ入りますが、社会奉仕委員長にお知らせください）

また、グリーンのボランティアウェア・帽子についても同様です。“ウェアを着用して活動したい”という積極的な気持ちをお持ちの方は、進んでお申し出ください。

編集後記

花水木鯉城会・創立年月日は、平成 3 年(1991 年)4 月 30 日。

平成 10 年(1998 年)「花水木だより」創刊。令和 2 年(2020 年)8 月・第 89 号が創立 30 周年記念号、令和 5 年(2023 年)5 月・第 100 号記念特集号も発刊いたしました。

来年 4 月 30 日で 35 周年を迎える花水木鯉城会です。さらに 40 周年記念に向けて、より充実した誌面作りに心がけ、会員の皆様の声を届けながら、広報委員一同花水木鯉城会の歴史を残せる広報誌作りに努めたいと思っております。



広報委員長	加藤 ひろ子	
広報副委員長	大澤 之夫	
広報委員	杉本 周一	海老原 史樹文
	仙田 正則	佐野 由美



今後の行事予定



- ★ 日帰りバスツアー
期 日 令和7年9月22日(月)
行き先 南知多方面
- ★ 千種区民まつり
期 日 令和7年10月5日(日)
場 所 平和公園 メタセコイア広場
- ★ 第22回 趣味の作品展
期 日 令和7年10月15日(水)～19日(日)
場 所 市民ギャラリー矢田
- ★ 第24回 グラウンド・ゴルフ交歓会
期 日 令和7年10月22日(水)
場 所 庄内緑地公園
- ★ 第08回 16区フェスティバル
期 日 令和7年10月24日(金)
場 所 東スポーツセンター



次号予告 「花水木だより 110号」
封入日 令和7年10月31日(金)
発行日 令和7年11月4日(火)



花水木だより 109号

発行者 名古屋市高年大学 花水木鯉城会
名古屋市鯉城学園
発行日 令和7年8月5日(火)
発行人 会長 福田 由美子
編集人 広報委員長 加藤 ひろ子